

2003年埼玉県高校入試問題 1日 1問

(中学1年生向け数学)

中学校

学年 氏名

★ (40点必須)、★★ (60点必須) ★★★ (75点必須)

★★066g031020売上金 難易度3 (良い問題)

ある商店で、100gあたり550円の定価で売っているお茶をバーゲン  
セールの商品として売るとき、次の1:2の2つの方法を考えた。

1:お茶の量を10%増量して、増量する前と同じ値段で売る。

2:定価の10%引きで売る。

同じ量のお茶を売るとき売上金が多いのは、ア.イどちらの方法か。

その記号を書け、また、売上金が多い理由もかけ。

ただし、消費税は考えないものとする。

自動採点

1:100gあたりの売値は [問1] 円

2:100gあたりの売値は [問2] 円

ゆえに 答え [問3]

問題の解き方ヒント と 復習のポイント

100 g を 550 円で売っているお茶

10% 増量して同じ値段 110 g を 550 円

定価の 10% 引きは 100 g を  $550 \times 0.9 = 495$  円

110 g を 550 円は 100 g の値段は  $110 : 550 = 100 : x$

$$x = \frac{55000}{110} = 500 \text{ 円}$$

同じ 100 g での売上金額の多いのは 10% 増量して同じ値段で売るとき

答ア

理由上